

医療機器・社会経済研究会 発足のお知らせ

公益財団医療機器センター附属医療機器産業研究所では、これまで医療機器産業に関する国内外の実態分析、実証研究などを当財団研究員が行ってきたところですが、今般、医療機器に関する社会経済的な研究の一層の推進をはかるため、医療経済研究機構の西村周三所長に率いていただき、別紙のような医療機器・社会経済研究会を発足することといたしましたので、ご案内申し上げます。

なお、本年 4 月からは大学・国立研究開発法人等の研究機関に所属する研究者、大学院生などの方を対象に、医療機器産業に関する社会科学系研究の公募・助成制度も開始いたしております。

なにとぞ、よろしく願いいたします。

2017 年 10 月

公益財団法人医療機器センター
理事長 菊地眞

- リサーチペーパー:医療機器産業に関する国内外の実態分析、実証研究など
<http://www.jaame.or.jp/mdsi/activity/researchpaper.html>
- 調査研究助成:大学・国立研究開発法人等の研究機関に所属する研究者、大学院生などの方を対象に、医療機器産業に関する社会科学系研究の公募・助成制度
<http://www.jaame.or.jp/mdsi/activity/researchgrant.html>

【お問い合わせ先】

公益財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所
担当:岩佐・鈴木

E-mail:mdsi@jaame.or.jp TEL:03-3813-8553

医療機器・社会経済研究会について

1. 設立の趣旨

- 今後ますます医療における重要な役割を担うと思われる医療機器や ICT 技術に関して、社会経済面からの実証研究を推進するために、研究者間の交流の場を設置する
- 特に、若手研究者が医療機器について学び、医療機器に関する実証研究を行うことを支援する

2. 研究会の体制

- ◇ 会長:医療経済研究機構 西村周三 所長
- ◇ 運営委員会:
国際医療福祉大学 武藤正樹 教授、法政大学 菅原琢磨 教授、慶應義塾大学 後藤励 准教授
- ◇ 事務局:公益財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所

3. 研究会の進め方

- 2か月に1回程度実施(於:医療機器センター)
- 研究会の内容は以下2点を中心とする
 - ・ 研究者間で、既存研究の紹介、研究計画の発表等
 - ・ 医療機器をめぐる現状を知るべく、厚生労働省・PMDA、産業界、中医協関係者等からの情報提供および医療機器研究への期待の発表等

4. 当面の進め方(案)

- 第1回:厚生労働省より「医療機器産業振興政策と医療機器研究への期待」
- 第2回:医療経済研究機構より「中医協での医療機器をめぐる主な論点と医療機器研究への期待」
- 第3回:PMDAより「医療機器規制と医療機器研究への期待」
- 第4回:産業界より「医療機器産業の現状と医療機器研究への期待」
- 第5回:会長・事務局より「医療機器研究として期待される主なりサーチャクエスション」

5. 参加者について

- ・ 会議室のスペースの関係から参加者は事前登録をお願いします
- ・ 同じくスペースの関係および研究促進の観点から、参加者は大学・公的研究機関所属者に限定します

6. 第1回研究会

日時:2017年12月13日(水) 14:00~16:00

場所:公益財団法人医療機器センター 6階会議室(東京都文京区本郷 3-42-6)

7. 参加の申込方法(締切:2017年12月11日(月)17:00*)

メールで mdsi@jaame.or.jp 宛に次のとおりお申し込み下さい。事務局から追ってご連絡いたします。

【メール見出し】:「第1回医療機器・社会経済研究会参加希望」とご記入下さい。

【メール本文】:参加者ごとに大学・研究機関名、所属、氏名、電話、メールアドレスをご記入下さい。

※会場スペースの関係から申込締切日時前でも締め切らせて頂く場合がございます。悪しからずご了承下さい。